



# みのかも 市報

54年

6月号

No.251

## 人口の動き

5月1日現在

総人口 39,000人

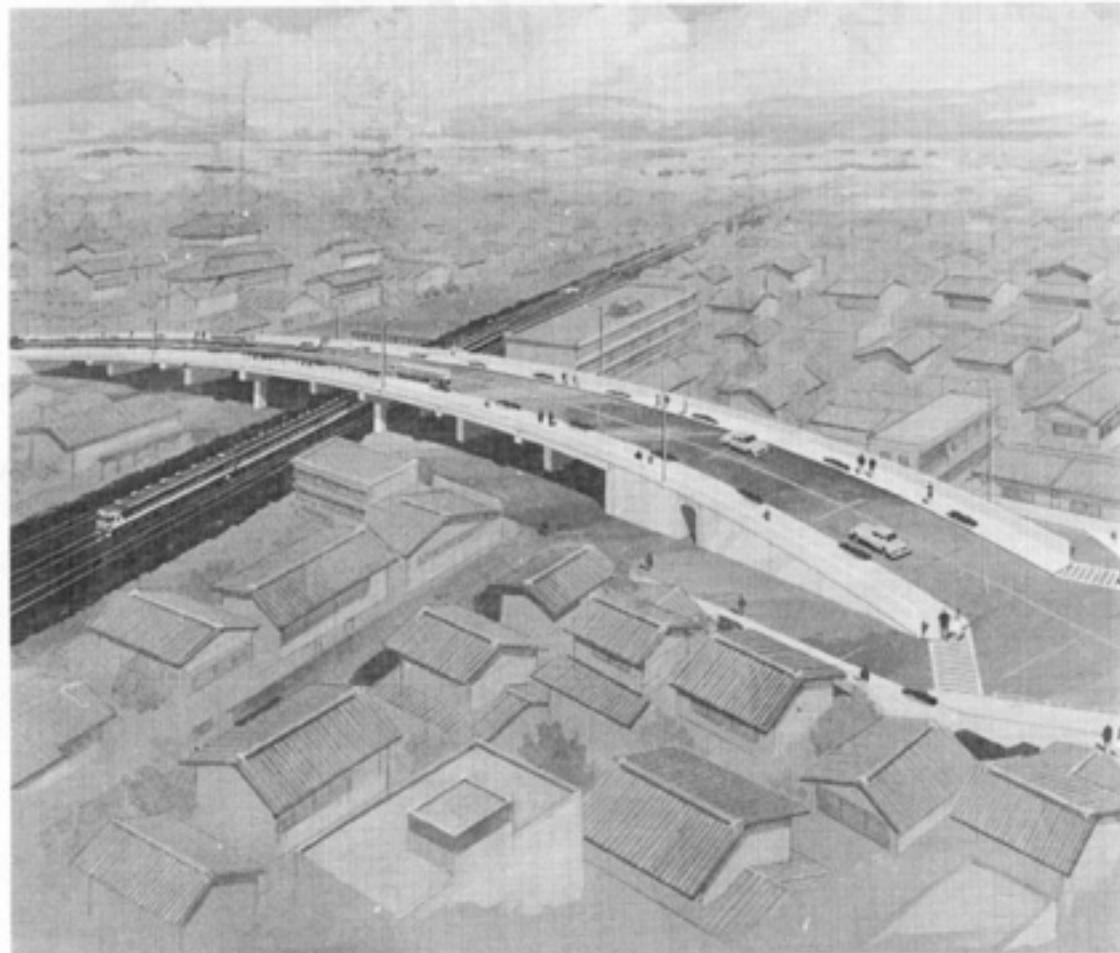
男 19,323人

女 19,577人

(昨年同月 +116人)

世帯数 9,942戸

(昨年同月 +33戸)



としておくとべんりです

## 美濃加茂市民憲章

私たちには豊かな水と緑の恵みをうけ本質  
の市民です  
私たちにはまちを愛へたがりやめぞ頼  
むときの心の聲をもつて憲章を立てる  
一 健康で働き心の豊かな家庭をつくります  
一 まちを守り、たのう、あい助けあって住み  
よぎらつくります  
一 自然とか、環境をとどめたくのゆた  
むおまちをつくります  
一 梅をもち正しく強く生きる青年育  
育つまちをつくります  
一 教養を深め文化の春り高いまちをつ  
くります

## 塙波陸橋完成予想図

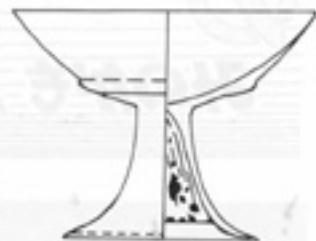
この陸橋は、現在建設中の塙原河底線の高山線交差をなすもので、今後の北部開発を担う重要な幹線となる大きな目的があります。

26日 8日

蜂屋連絡所  
市役所玄関ロビー9時～12時  
市長と気軽にお話  
しください。

## 市民の広場

# ユニークな 今遺跡



発掘終る

今遺跡の発掘  
調査（調査団長  
高橋三郎）が、  
このほど終りユ  
ニークなものと  
注目されていま  
す。

同遺跡は、県  
道可見—金山線  
の遺跡地内通過  
による遺跡破壊  
の危険性から、  
緊急発掘された  
ものです。

特に四三軒に  
のぼる大集落群  
は目をひき、出  
土品もバラエテ  
ィーにとんでい  
ます。



▲ 続々と出土品が



▲ 発掘現場

## 大集落群を発見

### 目をひく大集落群

現在、市内の遺跡数は約九〇余  
(県遺跡地図)を数えますが、そ  
の三分の一が下米田地域にあり、

同地域は、"遺跡の宝庫"として知  
られています。

同遺跡中、特に目をひくのは、  
大集落群があつたと推定される住  
居地が四三軒にも、のぼったこと  
で、七世紀後半から八世紀にかけ  
てのものが大部分です。

これは、同遺跡が、飛騨・木曾  
両河川の合流地点で、地味が肥え  
て作物がよくできるという、先史  
時代の居住条件をみたす要素をも  
つていたことによります。

### バラエティーに とむ出土品

このほか、弥生時代から近世初  
期にわたる土器は一八五軒、遺構  
十五基、土器器・須恵器・山茶わ  
んなどを出土しました。

同遺跡は、年代・出土種類とも

報告	
地	市内下米田町 今宇中屋敷地
日	53年11月1日 ~54年3月31日
面積	1908m <sup>2</sup>
人員	2387人
経費	950万円 (県委託金)

### 苦労した発掘

非常にバラエティーにとんだもの  
と位置づけられました。

たとえば、雷柱がたつと、発掘  
箇所が乱れ損傷するため、雷柱が  
とけてぬかる前に雷柱をとり去っ  
たり、遺構にたまつた雨水が凍る  
と、住居址の壁面などを壞すため  
細心の注意を払いました。

現在、貴重な資料は整理・研究  
中です。「今遺跡発掘調査報告  
書」発刊の際は、後日、市報にて  
お知らせします。

なお、今回の発掘は、四五年牧  
野の「御明遺跡」、四七年「牧野  
小山遺跡」などの発掘に引き続  
んで、今年度夏には、下米田町  
の「飛騨遺跡」の発掘調査が予定  
されています。

スピード処理をモットーにする  
「すぐやる係」が、昨年度の作業  
実績をまとめました。

同様は、市民サ  
ービスの一つと

して四十六年  
に設けられ、

市民生活  
に想をお  
ろして八  
年。道路の  
凹み補修や除  
草などを中心と  
した確実な仕事ぶ  
りが評価されてま  
います。

## 高い出動率 すぐやる係 大忙し

最近は、個人的  
なものまで同様  
にたよる傾向  
が強く、と  
くに日曜  
日にスポ  
ーツで使  
ったグラシ  
ドには空きか  
んやゴミなどが  
目立ち、マナー  
の低下が問題になつて  
いることが、作業実績報告書によ  
り明らかになりました。



▲今遺跡位置図



▲大集落が開催

## 危機再燃

ノーネクタイ運動など

市では、庁舎を中心に、独自な  
省エネルギー対策として①夏期ノ  
ーケータイ運動②冷房の自粛③節  
電④職員のエレベーター使用禁止  
など四項目をきめました。

市民のみなさんにも、限りある  
エネルギーを大切に使っていただ  
きますよう、おねがいします。  
①冷房時は28°Cとする。  
②住宅の新・改築の断熱材使用  
③マイカーでの通勤・買物の自粛  
④経済速度走行の励行・高速道路  
乗り入れ自粛  
⑤レジャーの鉄道・バス等の利用  
⑥テレビや電灯などの節電の励行

## 小さな心がけ＝省エネルギー

四八年のオイル・ショックの記  
憶もさめやらぬ今日、アメリカを  
中心とした石油問題が再燃し、わ  
が国にも多大な影響を与えはじめ  
ています。

①マイカーでの通勤・買物の自粛  
②経済速度走行の励行・高速道路  
乗り入れ自粛  
③レジャーの鉄道・バス等の利用  
④テレビや電灯などの節電の励行

美の加茂市民は

## スポーツ好き

市民の方一六  
二八名に、スポ  
ーツ意識調査を  
しました。  
回収率は九〇  
%でした。

スポーツ活動  
実態調査



## 本町チームV2達成

第6回 自治会親善家庭婦人ソフトボール大会							
	決勝	1	2	3	4	5	計
下組	本町	0	0	2	0	x	2
上組	本町	0	0	0	0	0	0



▲ 通算優勝3回目の本町チーム



# ♪走れ“そよかぜ号”

## 移動図書館日程きまる

= 6月のそよかぜ号 =

下米田	三和	伊深	加茂野	蜂屋	山之上	古井	太田	地区/曜日	時間
22 (金)	20 (水)	19 (火)	18 (月)	8 (金)	6 (木)	5 (火)	4 (月)	10 - 30	
小山公民館	中甘屋公民館	大洞公民館	伊深連絡所	蜂屋連絡所	下朋友公民館	南坂公民館	川合西公民館	西中学校	11 - 30
下米田連絡所	中川浦公民館	牧野公民館	伊深連絡所	蜂屋連絡所	山之上連絡所	古井連絡所	手学校	下古井公民館	1 - 00
伊深連絡所	最乗寺前	伊深連絡所	連絡所	連絡所	連絡所	連絡所	連絡所	連絡所	2 - 00
伊深連絡所	佐口公民館	佐口公民館	佐口公民館	佐口公民館	佐口公民館	佐口公民館	佐口公民館	佐口公民館	3 - 30



献本ありがとうございます。  
(太田) 小林幸子・青木進・小林生、  
瀬上敏雄(古井) 谷口英輔・岸てる  
子・古田すみ子・藤本美恵子・武知  
微(山之上) 大野藤一(蜂屋) 堀部由  
美子・坂井守平(加茂野) 田村幸次  
郎(下米田) 若宮道(市外) 長野健一  
郎・白鳥利雄(团休) 美濃加茂ライ  
オンズクラブ・美濃加茂電報電話  
局・大垣南ライオンズクラブのみ  
なさん

・休館日 太陽日・祝祭日・月末

移動図書館の愛称が決まりました。  
約五十点の応募のうち、武田  
和津子さん(加茂野町)の「そよ  
かぜ」になりました。  
車体に漫画家の赤座ひではる氏  
(加茂野町・加茂高出身)の楽しい  
漫画が描かれ、さわやかな文化の  
そよかぜをのせて、あなたのものと  
へ走ります。

### 主婦コーラス部員を募集

美しい合唱は、ゆたかな心を育てます。  
歌をとおした「心のふれあい」をキャッチ・フレーズに美濃加茂主婦コーラス部員を募集します。  
・練習日 毎週1回(曜日未定)午後7~9時  
・場所 中央公民館  
・対象者 主婦(年令は問わず)  
・会費 月額500円  
申し込みは、6月30日までに市社会教育課(内線317)まで。

### 春秋みのかも発刊

美濃加茂市民の詩情をこめた文芸集ができました。  
これは今春、文化活動の一環として投稿を呼びかけ  
(市報1月号)ましたところ、短歌・俳句・詩などに  
約140人余の応募者がおり、とくに女性投稿者が多い  
のが目立つました。

希望者には、6月1日から各連絡所、又は市社会教育課(内線317)にてお受けします。(ただし、先着順  
で1冊200円)

### お願い

カイヅカイブキを  
植えないで!

山之上果樹園地域から周囲千  
戸以内のみなさんに、カイヅカ  
イブキを植えないよう、お願  
いします。

本市では、五〇〇〇戸以上の  
土地取引の場合、契約締結前に  
土地売買届出などを市を経由  
して県に提出し知事の許可を受  
けなければなりません。

また、一〇〇〇戸以上の土地  
開発事業の場合、開発事業指導  
要綱により届出が必要となりま  
すので、ご注意ください。  
くわしくは、市企画開発課  
(内線262)まで。

お  
願  
い

山之上果樹園地域から周囲千  
戸以内のみなさんに、カイヅカ  
イブキを植えないよう、お願  
いします。

病原菌が梨に付着(赤星病)し、  
大きな害を与えるからです。  
すでに植樹されている方は、  
入費の一部補助をしますので、  
植えかえにご協力下さい。  
くわしくは、市農務課(内線  
(6)四二〇一)まで。



## 未来にはばたけ子供たち

### 最高60万円の見舞金

市では、子供の交通事故に見舞金を支給します。

この見舞金は、本年四月一日から、義務教育終了前の子供の交通事故による死亡・傷害に対して支給するものです。

見舞金は、最高60万円（死亡）から、最低5千円（一週間以上

の傷害）までの10ランクがあります。

最近は、児童・生徒の自転車事故、幼児のとび出

しが目立っていますのでご注意ください。

もし、災害をうけたり、詳細を知りたい

場合は、市障害衛生課（内線三三六）

までおたずねください。

国際児童年二十  
十周年にあたる

今年。未来にはばたく子供たちの幸せをねがって、山之上町佐口のチビッコ広場のオーパンをはじめ、多くの園や子供の安全施策などをくりひろげています。



国際児童年1979

### 知ってますか 児童手当制度を

#### 楽しかったよ

子供レクリエーション大会開く

国際児童年の主旨にそって、五  
五日の子供の日に、市内各地でレクリエー

ション大会が開かれました。

さわやかな雰囲気のなか、子供たちの楽しい笑顔が印象

になりました。

市から参加賞として、えんぴつを一人二本おくりました。  
・太田運動会・古井花いっぱい運動・山之上あるけあるけ運動・蜂屋こと  
もオリエンテーリング大会・加茂野親子映画大会・伊深リクリエーション・運動  
会・三和人形劇・ゲートボール大会・下米田こともの広場・あるけあるけ運動

30日までに  
現況届を

児童手当を現在受給している方

は、6月30日までに現況届を市福  
祉事務所または連絡所へ提出して

ください。  
もし提出されないと受給資格が

あっても6月以降の手当を受ける

ことができませんので、注意して  
下さい。

・持続するもの  
印鑑および、受給者が年金に加  
入されている場合は、年金証書

・支給額  
△出生順に数えて3人  
目以降の児童1人につ  
き、月額5千円（市民  
税所得割がない場合  
合6千円）くわし  
くは、市福祉事務  
所児童係（内線三  
五二）まで。

・受付場所  
印鑑および、受給者が年金に加  
入されている場合は、年金証書

・印鑑および、受給者が年金に加  
入されている場合は、年金証書

27 (水) 26 (火)	25 (月)	22 (金)	21 (木)	20 (水)	19 (火)	6/18 (月)
市 下 福 祉 事 務 所 (太 田 古 井)	下 米 田 連 絡 所	三 和 連 絡 所	伊 深 連 絡 所	蜂 屋 連 絡 所	山 上 連 絡 所	古 井 連 絡 所
8 30 75 00	9 30 74 00	1 30 74 00	9 30 74 00	9 30 74 00	9 30 74 00	9 30 74 00

注意: 右の期間内に提出できな  
い方は、必ず6月30日までに市福  
祉事務所へ提出してください。



## 中濃体育館だより



月	日	曜日	行 事
6	1	金	ブザーあみもの教室
2	土	可茂支部青年部スポーツ活動	
3	日	中濃地区ペテラン卓球大会	
4	月	名濃バイパス総会	
6	水	体育指導委員会議	
9	土	山手小(5年生)スポーツ会	
10	日	スポーツ少年団体力テスト	
14	木	美濃太田電気区バドミントン大会	
15	金	グランド調整会	
タ	タ	太田小バドミントン	
16	土	浪曲歌謡ショー	
17	日	休日を体育館で	
20	水	体育指導員実技研修会	
23	土	豊田健脚バレー大会	
24	日	可茂地区家庭婦人卓球大会	
26	火	学校開放調整会	

休館日 13・27日(第2、4水曜日)

お知らせ

△体育館の開館時間は夜の9時半まで延長して、ご利用しやすくなりました。

△中体テニスコートの早朝貸出しを行います。時間は朝6時から8時までの2時間で、くわしくは中濃体育館(6-3241)へおたずね下さい。



▲ 草原で巣ごもり中のケリ

自然を  
たすねて

(2)

五月下旬から六月の田植のころにかけて、田の上空で「ケリ、ケリ」という鋭い鳴き声を聞くことがあります。この鳥が、チドリ科中、最大の「ケリ」で、全長が34~38センチあります。

ケリの色は、頭部は灰色、背中が灰かっ色、下胸に黒かっ色の帶があり、腹は白く尾は黒い。飛んでいるケリを見ると、羽根の両端が黒く、長い足を尾より後に直すぐ伸ばして、足でかじをとります。

ケリは、アジア東北部の特産種で、モンゴル、中国北部から日本へ来て繁殖(本州の北部、中部の

水田)し、冬は中国、東南アジアでは、一年中見られる留鳥で、峰屋、加茂野、太田、吉井、山之上南部に多く見られます。

三月中旬ぐらいから七月月初旬の繁殖期になると、果の近くに来るスズメ、カラス、トビや人間にまでおいかかって、自分の果を守ります。

果は、草原や池の近く、水田など

どの地面につくますが、この地

方では、ほとんど冬の間に耕され

た田につくります。

果は地面に枯れ草や小枝を敷い

た簡単なものです。

ア、イングなどへ渡ります。

比較的冬が暖かい美濃加茂市周

辺では、一年中見られる留鳥で、

峰屋、加茂野、太田、吉井、山之

上南部に多く見られます。

三月中旬ぐらいから七月月初旬の繁殖期になると、果の近くに来るスズメ、カラス、トビや人間にまでおいかかって、自分の果を守ります。

果は、草原や池の近く、水田など

どの地面につくますが、この地

方では、ほとんど冬の間に耕され

た田につくります。

果は地面に枯れ草や小枝を敷い

た簡単なものです。

ア、イングなどへ渡ります。

比較的冬が暖かい美濃加茂市周

辺では、一年中見られる留鳥で、

峰屋、加茂野、太田、吉井、山之

上南部に多く見られます。

三月中旬ぐらいから七月月初旬の繁殖期になると、果の近くに来るスズメ、カラス、トビや人間にまでおいかかって、自分の果を守ります。

果は、草原や池の近く、水田など

どの地面につくますが、この地

方では、ほとんど冬の間に耕され

た田につくります。

果は地面に枯れ草や小枝を敷い

た簡単なものです。

ア、イングなどへ渡ります。

比較的冬が暖かい美濃加茂市周

辺では、一年中見られる留鳥で、

峰屋、加茂野、太田、吉井、山之

上南部に多く見られます。

三月中旬ぐらいから七月月初旬の繁殖期になると、果の近くに来るスズメ、カラス、トビや人間にまでおいかかって、自分の果を守ります。

果は、草原や池の近く、水田など

どの地面につくますが、この地

方では、ほとんど冬の間に耕され

た田につくります。

果は地面に枯れ草や小枝を敷い

た簡単なものです。

ア、イングなどへ渡ります。

比較的冬が暖かい美濃加茂市周

辺では、一年中見られる留鳥で、

峰屋、加茂野、太田、吉井、山之

上南部に多く見られます。

三月中旬ぐらいから七月月初旬の繁殖期になると、果の近くに来るスズメ、カラス、トビや人間にまでおいかかって、自分の果を守ります。

果は、草原や池の近く、水田など

どの地面につくますが、この地

方では、ほとんど冬の間に耕され

た田につくります。

果は地面に枯れ草や小枝を敷い

た簡単なものです。

ア、イングなどへ渡ります。

比較的冬が暖かい美濃加茂市周

辺では、一年中見られる留鳥で、

峰屋、加茂野、太田、吉井、山之

上南部に多く見られます。

三月中旬ぐらいから七月月初旬の繁殖期になると、果の近くに来るスズメ、カラス、トビや人間にまでおいかかって、自分の果を守ります。

果は、草原や池の近く、水田など

どの地面につくますが、この地

方では、ほとんど冬の間に耕され

た田につくります。

果は地面に枯れ草や小枝を敷い

た簡単なものです。

ア、イングなどへ渡ります。

比較的冬が暖かい美濃加茂市周

辺では、一年中見られる留鳥で、

峰屋、加茂野、太田、吉井、山之

上南部に多く見られます。

三月中旬ぐらいから七月月初旬の繁殖期になると、果の近くに来るスズメ、カラス、トビや人間にまでおいかかって、自分の果を守ります。

果は、草原や池の近く、水田など

どの地面につくますが、この地

方では、ほとんど冬の間に耕され

た田につくります。

果は地面に枯れ草や小枝を敷い

た簡単なものです。

ア、イングなどへ渡ります。

比較的冬が暖かい美濃加茂市周

辺では、一年中見られる留鳥で、

峰屋、加茂野、太田、吉井、山之

上南部に多く見られます。

三月中旬ぐらいから七月月初旬の繁殖期になると、果の近くに来るスズメ、カラス、トビや人間にまでおいかかって、自分の果を守ります。

果は、草原や池の近く、水田など

どの地面につくますが、この地

方では、ほとんど冬の間に耕され

た田につくります。

果は地面に枯れ草や小枝を敷い

た簡単なものです。

ア、イングなどへ渡ります。

比較的冬が暖かい美濃加茂市周

辺では、一年中見られる留鳥で、

峰屋、加茂野、太田、吉井、山之

上南部に多く見られます。

三月中旬ぐらいから七月月初旬の繁殖期になると、果の近くに来るスズメ、カラス、トビや人間にまでおいかかって、自分の果を守ります。

果は、草原や池の近く、水田など

どの地面につくますが、この地

方では、ほとんど冬の間に耕され

た田につくります。

果は地面に枯れ草や小枝を敷い

た簡単なものです。

ア、イングなどへ渡ります。

比較的冬が暖かい美濃加茂市周

辺では、一年中見られる留鳥で、

峰屋、加茂野、太田、吉井、山之

上南部に多く見られます。

三月中旬ぐらいから七月月初旬の繁殖期になると、果の近くに来るスズメ、カラス、トビや人間にまでおいかかって、自分の果を守ります。

果は、草原や池の近く、水田など

どの地面につくますが、この地

方では、ほとんど冬の間に耕され

た田につくります。

果は地面に枯れ草や小枝を敷い

た簡単なものです。

ア、イングなどへ渡ります。

比較的冬が暖かい美濃加茂市周

辺では、一年中見られる留鳥で、

峰屋、加茂野、太田、吉井、山之

上南部に多く見られます。

三月中旬ぐらいから七月月初旬の繁殖期になると、果の近くに来るスズメ、カラス、トビや人間にまでおいかかって、自分の果を守ります。

果は、草原や池の近く、水田など

どの地面につくますが、この地

方では、ほとんど冬の間に耕され

た田につくります。

果は地面に枯れ草や小枝を敷い

た簡単なものです。

ア、イングなどへ渡ります。

比較的冬が暖かい美濃加茂市周

辺では、一年中見られる留鳥で、

峰屋、加茂野、太田、吉井、山之

上南部に多く見られます。

三月中旬ぐらいから七月月初旬の繁殖期になると、果の近くに来るスズメ、カラス、トビや人間にまでおいかかって、自分の果を守ります。

果は、草原や池の近く、水田など

どの地面につくますが、この地

方では、ほとんど冬の間に耕され

た田につくります。

果は地面に枯れ草や小枝を敷い

た簡単なものです。

ア、イングなどへ渡ります。

比較的冬が暖かい美濃加茂市周

辺では、一年中見られる留鳥で、

峰屋、加茂野、太田、吉井、山之

上南部に多く見られます。

三月中旬ぐらいから七月月初旬の繁殖期になると、果の近くに来るスズメ、カラス、トビや人間にまでおいかかって、自分の果を守ります。

果は、草原や池の近く、水田など

どの地面につくますが、この地

方では、ほとんど冬の間に耕され

た田につくります。

果は地面に枯れ草や小枝を敷い

た簡単なものです。

ア、イングなどへ渡ります。

比較的冬が暖かい美濃加茂市周

辺では、一年中見られる留鳥で、

峰屋、加茂野、太田、吉井、山之

上南部に多く見られます。

三月中旬ぐらいから七月月初旬の繁殖期になると、果の近くに来るスズメ、カラス、トビや人間にまでおいかかって、自分の果を守ります。

果は、草原や池の近く、水田など

どの地面につくますが、この地

方では、ほとんど冬の間に耕され

た田につくります。

果は地面に枯れ草や小枝を敷い

た簡単なものです。

ア、イングなどへ渡ります。

比較的冬が暖かい美濃加茂市周

辺では、一年中見られる留鳥で、

峰屋、加茂野、太田、吉井、山之

上南部に多く見られます。

三月中旬ぐらいから七月月初旬の繁殖期になると、果の近くに来るスズメ、カラス、トビや人間にまでおいかかって、自分の果を守ります。

果は、草原や池の近く、水田など

どの地面につくますが、この地

方では、ほとんど冬の間に耕され

た田につくります。

果は地面に枯れ草や小枝を敷い

た簡単なものです。

ア、イングなどへ渡ります。

比較的冬が暖かい美濃加茂市周

辺では、一年中見られる留鳥で、

峰屋、加茂野、太田、吉井、山之

上南部に多く見られます。

三月中旬ぐらいから七月月初旬の繁殖期になると、果の近くに来るスズメ、カラス、トビや人間にまでおいかかって、自分の果を守ります。

果は、草原や池の近く、水田など

どの地面につくますが、この地

方では、ほとんど冬の間に耕され

た田につくります。

果は地面に枯れ草や小枝を敷い

た簡単なものです。

ア、イングなどへ渡ります。

比較的冬が暖かい美濃加茂市周

辺では、一年中見られる留鳥で、

峰屋、加茂野、太田、吉井、山之

上南部に多く見られます。

三月中旬ぐらいから七月月初旬の繁殖期になると、果の近くに来るスズメ、カラス、トビや人間にまでおいかかって、自分の果を守ります。

果は、草原や池の近く、水田など

どの地面につくますが、この地

方では、ほとんど冬の間に耕され

た田につくります。

果は地面に枯れ草や小枝を敷い

た簡単なものです。

ア、イングなどへ渡ります。

比較的冬が暖かい美濃加茂市周

辺では、一年中見られる留鳥で、

峰屋、加茂野、太田、吉井、山之

上南部に多く見られます。

三月中旬ぐらいから七月月初旬の繁殖期になると、果の近くに来るスズメ、カラス、トビや人間にまでおいかかって、自分の果を守ります。

果は、草原や池の近く、水田など

どの地面につくますが、この地

方では、ほとんど冬の間に耕され

た田につくります。

果は地面に枯れ草や小枝を敷い

た簡単なものです。

ア、イングなどへ渡ります。

比較的冬が暖かい美濃加茂市周

辺では、一年中見られる留鳥で、

峰屋、加茂野、太田、吉井、山之

上南部に多く見られます。

三月中旬ぐらいから七月月初旬の繁殖期になると、果の近くに来るスズメ、カラス、トビや人間にまでおいかかって、自分の果を守ります。

果は、草原や池の近く、水田など

どの地面につくますが、この地

方では、ほとんど冬の間に耕され

た田につくります。

果は地面に枯れ草や小枝を敷い

た簡単なものです。

ア、イングなどへ渡ります。

比較的冬が暖かい美濃加茂市周

辺では、一年中見られる留鳥で、

峰屋、加茂野、太田、吉井、山之

上南部に多く見られます。

三月中旬ぐらいから七月月初旬の繁殖期になると、果の近くに来るスズメ、カラス、トビや人間にまでおいかかって、自分の果を守ります。

果は、草原や池の近く、水田など

どの地面につくますが、この地

方では、ほとんど冬の間に耕され